

令和3年第5回白石町議会臨時会会議録

会議月日 令和3年10月18日（月）（第1日目）

場 所 白石町役場議場

開 会 午前9時30分

1. 応招議員は次のとおりである。

1番 吉岡正博
2番 岸川信義
3番 友田香将雄
4番 重富邦夫
5番 中村秀子
6番 定松弘介
7番 前田弘次郎
8番 溝口 誠

9番 大串武次
10番 吉岡英允
11番 草場祥則
12番 井崎好信
13番 内野さよ子
14番 西山清則
15番 溝上良夫
16番 片渕栄二郎

2. 不応招議員は次のとおりである。

なし

3. 出席議員は次のとおりである。

応招議員に同じ

4. 欠席議員は次のとおりである。

不応招議員に同じ

5. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

町 長 田島健一
教 育 長 北村喜久次
企画財政課長 坂本博樹
生活環境課長 土井 一
農村整備課長 中村政文
企画財政課長補佐 山下将史
生活環境課長補佐 鶴田浩紀
農村整備課長補佐 石田善人
財 政 係 長 古川了一
観 光 係 長 山口一寛
農村整備係長 立花征紀

副 町 長 百武和義
総 務 課 長 千布一夫
保健福祉課長 矢川靖章
商工環境課長 吉村大樹
生涯学習課長 谷崎孝則
保健福祉課長補佐 久原美穂
商工観光課長補佐 永石 敏
生涯学習課長補佐 永尾宗紹
廃棄物対策係長 伊東義行
農村管理係長 木須健二

国民スポーツ大会事務局係長 森永香代子

6. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長	久 原 雅 紀
課 長 補 佐	中 原 賢 一
議 事 係 書 記	緒 方 千 鶴 子

7. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

7 番 前 田 弘次郎

8 番 溝 口 誠

8. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案上程（提案理由の説明）

日程第4 議案第42号 専決処分の承認について
(令和3年度白石町一般会計補正予算(第4号))

日程第5 議案第43号 令和3年度白石町一般会計補正予算(第5号)

日程第6 議案第44号 令和3年白石町総合運動場整備工事請負契約について

9時30分 開会

○片渕栄二郎議長

只今から、令和3年第5回白石町議会臨時会を開会します。

これより、本日の会議を開きます。

ここで申し上げます。

町が推進している省エネルギー対策推進のため、白石町議会も夏のエコスタイルとして議員申し合わせにより、今会期中「議員は、議場に入るとき上着は着用するがネクタイは着用しない。会議中は暑い方は、上着を脱いでも良い。」ことにしています。

なお、執行部も同様とします。皆様のご理解をお願いします。

暑い方は上着をお取りください。

本日の議事日程は、お手元に配布の議事日程のとおりです。

地方自治法第121条の規定に基づき、議会の出席要求に対する執行機関側の説明員は、お手元の名簿のとおりです。

日程第 1

○片渕栄二郎議長

日程第 1、会議録署名議員の指名をします。

白石町議会会議規則第119条の規定により、本日の会議録署名議員として、「前田弘次郎」議員、「溝口 誠」議員の両名を指名します。

日程第 2

○片渕栄二郎議長

日程第 2、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

本臨時会は、本日 1 日間にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」を確認）

「異議なし」と認めます。

よって、本臨時会は本日 1 日間に決定しました。

日程第 3

○片渕栄二郎議長

日程第 3、町長から議案が提出されています。

これは、皆様に配付しています一覧表のとおりです。

専決処分の承認	1 件
補正予算	1 件
契約	1 件

以上 3 件の議案を一括して議題とします。

只今、上程しました議案について、提案理由の説明を求めます。

○田島健一町長

皆様、おはようございます。

本日、令和 3 年第 5 回白石町議会臨時会の開会に当たり、提案いたしました議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

まず、専決処分案件でございます。

議案第42号「専決処分の承認について（令和 3 年度白石町一般会計補正予算（第 4 号））」につきましては、令和 3 年 8 月豪雨による住家の浸水被害を受けた方に対して、その被害程度により見舞金を支給する白石町災害見舞金の対象を広げ、見舞金を

支給するため、本年9月27日付けで予算の補正の専決処分を行いましたので、議会に報告し、承認を求めるものでございます。

次に予算案件でございます。

議案第43号「令和3年度白石町一般会計補正予算（第5号）」につきましては、主として、新型コロナウイルスワクチン接種事業費に関すること及び令和3年8月豪雨による林地や林道の災害復旧に関する予算につきまして、所要の補正を求めるものでございます。

最後に契約案件でございます。

議案第44号「令和3年度白石町総合運動場整備工事請負契約について」は、SAGA2024（にーまる にーよん）国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の会場に決定しております白石町総合運動場の、経年劣化等による整備工事であります。

契約方法につきましては、指名競争入札により行い、契約金額は消費税込みで7,700万円、契約の相手方は、「株式会社日出島建設」でございます。

当該契約につきましては、白石町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例により議会の議決を求めるものでございます。

提案いたしました議案につきましては以上のとおりでございます。

提案議案の詳細につきましては、担当課長から説明させます。

それぞれ充分にご審議賜りますようお願いいたします。

○片淵栄二郎議長

担当課長の議案内容説明については、文書によりこれに代えます。なお、この文書は、議案の内容がわかるよう、会議録に記載することといたします。

（担当課長の議案内容の説明）

○坂本博樹企画財政課長

議案第42号「専決処分の承認について（令和3年度白石町一般会計補正予算（第4号））」について、ご説明いたします。

白石町一般会計補正予算（第4号）につきましては、令和3年9月27日付けで専決処分を行いましたので、これを議会に報告し、承認を求めるものです。

補正予算書の1ページをお願いします。

既決の歳入歳出予算総額に120万円を追加し、補正後の予算総額を155億8,094万円とするものです。

次に7ページをお願いします。

歳入の11款 地方交付税、1項、1目では、普通交付税を増額し、今回の補正予算の財源として充当しております。

次に歳出ですが、8ページをお願いします。

3款 民生費、3項、1目の災害救助費では、災害見舞金120万円をお願いしております。令和3年8月豪雨災害による住家の浸水被害を受けた方で、今回、住家の「準半壊」、「準半壊に至らない」と認定を受けられた世帯に見舞金を支給するものであります。

議案第43号、「令和3年度白石町一般会計補正予算（第5号）」について、ご説明いたします。

補正予算書の1ページをお願いします。

既決の歳入歳出予算総額に5,500万4千円を追加し、補正後の予算総額を156億3,594万4千円とするものです。

今回の補正予算につきましては、主に新型コロナウイルスワクチン接種事業及び8月豪雨災害に伴う所要の補正をお願いしております。

まず、歳入の主なものについて、ご説明いたします。

7ページをお願いします。

11款 地方交付税、1項、1目では、今回不足する補正財源として普通交付税2,841万9千円を計上しております。

次に、歳出の主なものについて、ご説明いたします。

9ページをお願いします。

2款 総務費、1項、1目の一般管理費では、8月豪雨の災害対応等により、不足する職員の時間外勤務手当1,440万円をお願いするものです。

4款 衛生費、1項、2目の予防費では、新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種を実施するために必要となる需用費230万円、役務費3万円、コールセンター委託料等800万円、合わせて1,033万円をお願いするものです。なお、財源は全て国庫補助金の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を充当しております。

次に、10ページをお願いします。

同じ4款、2項、2目の塵芥処理費では、8月豪雨災害に伴う災害廃棄物の特別収集業務に係る経費として、処理手数料50万円、災害廃棄物収集・処理委託料350万円をお願いするものです。この特別収集業務については、早急かつ適正に処分する必要があるため、緊急的な対応としてまず予備費を800万円充用しております。今回、不足分として補正予算額400万円をお願いし、予備費充用と合わせて1,200万円の予算となっております。なお、財源として、この2分の1は衛生費国庫補助金の災害等廃棄物処理事業費補助金 600万円を充当しております。

6款 農林水産業費、1項、9目の水利施設管理事業費では、各排水機場において今後の不足が見込まれる燃料費254万4千円、操作委託料等302万円をお願いするものです。なお、財源の一部は、農林水産業費県補助金の基幹水利施設管理事業補助金95万5千円を充当しております。

なお、事業の詳細及びこの他の歳出につきましては、事前にお配りしております「10月補正予算細事業一覧表」及び「白石町10月補正予算説明資料（主要事項内容説明書）」でご確認をお願いいたします。

また、12ページ以降の給与費明細書につきましては、説明を省略しますので、ご確認をお願いいたします。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○谷崎孝則生涯学習課長

議案第44号「令和3年度白石町総合運動場整備工事請負契約について」 ご説明いた

します。

工事の概要につきましては、SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の会場に決定しております白石町総合運動場の経年劣化による水はけ対策としてのグラウンド・コート用舗装工、排水施設清掃工、また、野球、サッカー、陸上競技別のスポーツポイント工となっております。

契約方法は指名競争入札、契約金額は消費税込みで7,700万円でございます。契約の相手方は、株式会社日出島建設でございます。

入札経過につきましては、議案に添付しております工事入札経過表をご覧ください。去る9月30日に6業者による入札を行いました。この入札経過表の金額は消費税を含まない金額でございまして、落札額は、7,000万円。落札された株式会社日出島建設の落札率は、予定価格に対しまして、97.87%となっております。

なお、仮契約日は令和3年10月5日、工期は議会議決日の翌日から令和4年2月25日までといたしております。

今回の契約につきましては、白石町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例により、議会の議決を求めるものでございます。

以上で説明を終わります。ご審議の程よろしくお願いいたします。

○片渕栄二郎議長

暫時休憩いたします。

休憩 9 時37分

再開11時10分

○片渕栄二郎議長

会議を再開します。

日程第 4

○片渕栄二郎議長

日程第4、議案第42号、「専決処分の承認について（令和3年度白石町一般会計補正予算（第4号））」を議題とします。

質疑ありませんか。

○前田弘次郎議員

災害見舞金ということで、住居に対しての見舞金を出されておりますが、町内で住居以外でも店舗とか被災にあっていますので、住家だけでなく商工業者に対しましても見舞金としてではなく、いろんな形で援助できないか。補助的なことができないかお伺いします。

○吉村大樹商工観光課長

議員ご質問の令和3年8月豪雨における町内商工業者関係の支援策というご質問でございます。

ご存知のとおり先日佐賀県の方から県内全域の被災商工業者の復旧を支援するため

の事業が発表なされております。名称は佐賀型商工業者再建補助事業という内容ですが、この分につきまして白石町も対象ということでこの事業について発表されました。内容としましては、補助率が4分の3、この補助率の4分の3の中で内容を簡単に申し上げますと、被災者による被災された損害額から保険料を引いた残りの部分に4分の3を助成しますという内容でございます。この形でいきますと補助率としては、自己負担分の75パーセントが対象となるんじゃないかなろうかと思っています。あわせまして当事業につきましては一定の要件を満たすと1億万円までは定額の助成という内容となっていますので、是非とも町内商工業者の皆さまにはご活用お願いしたいと思います。そういったことで佐賀県の方から事業内容が示されましたので、町としてもこの事業内容を精査しながら商工会等々と検討する中で町としていかなる支援ができるのかを検討してまいりたいというふうに思っております。以上です。

○前田弘次郎議員

被災されたところの漏れがないように、商工会あたりとも検討してやっていただきたいと思います。

今度は保健福祉課長さんにお聞きします。

住居の損壊・半壊に至らなかったところの審査あたりはどのようにされたのか、今後、漏れがないようにするにはどのようにされていくのかをお伺いしたいと思います。

○矢川靖章保健福祉課長

被災された世帯につきましては、駐在員の皆さま、そして区長の皆さまに被災状況を報告していただいて把握させていただいております。そして広報紙、ケーブルテレビ等でも被災された方には見舞金を寄附しますというような広報をさせていただいて、今後も被災された方に見舞金が行き渡るように広報していきたいと思っております。調査につきましては、税務課の方に現地に入って調査をしております。詳しいことは実際保健福祉課としては入っておりませんので把握はしておりません。以上です。

○片渕栄二郎議長

他に質疑ありませんか。

(ありませんとの声)

これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

(ありませんとの声)

「討論なし」と認めます。

これより議案第42号、「専決処分の承認について（令和3年度白石町一般会計補正予算（第4号））」を採決します。

本案に賛成の方は、起立願います。

(起立確認)

起立全員です。

よって、議案第42号は、原案のとおり承認されました。

日程第 5

○片渕栄二郎議長

日程第 5、議案第 43 号、「令和 3 年度白石町一般会計補正予算（第 5 号）」について議題とします。

質疑ありませんか。

○井崎好信議員

新型コロナワクチン接種事業費でございます。

1 点お伺いしたいというふうに思います。補正予算額といたしましては 1,033 万円ですが、その中の需用費、印刷製本費 180 万円計上されております。現計予算額 110 万円とのことで 290 万円になる訳でございます。広報のチラシなり接種券なりという計上と思いますが、この業者の選定をどのようにされているのか、その辺をお伺いいたします。

○矢川靖章保健福祉課長

印刷製本費ですね、接種券印刷について業者の選定方法という質問かと思えます。

新型コロナワクチン接種事業が始まりまして、一番当初、接種券の印刷を契約させていただいたときには、全国一斉にワクチン接種が始まるというところもありまして、当然佐賀県でも 20 市町同一機関での契約というふうになります。業者選定については、杵藤電算センターの住民情報、個人情報のデータを取り組んで印刷する技術、その技術問題と個人情報の管理ができる業者というふうになります。そういう業者につきまして今いいましたとおり、県下同時期の契約となりますので非常に業者自体元々技術的問題がありますので、少ないところでまた受けきれんかという問題がありまして、非常に限られた業者というふうになってしまいます。それと、杵藤地区 7 市町でいくらかでも契約額の方を抑えたいというふうなところもありまして、7 市町で同一業者に契約を、同一業者の選定をさせていただきました。そこらへんで今回 3 回目接種についても全国当然ですね、一律となりますので同じような選定での方法というふうになってくるかと思っております。以上です。

○井崎好信議員

私、町内業者育成という面から質問をいたしているところでございますけれども、課長答弁によりますと、個人情報が必要なデータが入ってくるのでそういったことを取り組むようなそういうシステムがあるような業者じゃないといけないといったことだったと思います。また杵藤 7 市町はもう同一の業者ということで認識してわけですか。杵藤 7 市町は同じ業者、同一業者が製本印刷に委託するというのでいいわけですか。

○矢川靖章保健福祉課長

まだ今から 7 市町でまた印刷業者の選定等を行っていくというふうになりますので、前回と同様に 7 市町で 1 つの業者さんと契約するとなる可能性も十分でございます。以上です。

○井崎好信議員

そういった町内業者がいらっしゃらないんだと思いますけれども、これだけの予算額ですので町内業者もそういう企業努力をされるほかないなということでもあります。

○矢川靖章保健福祉課長

先ほどの町内業者さんの方にも、育成のために発注ができないのかだと思います。チラシ印刷ですね、簡単なチラシ印刷等は別での発注もできるかと思っておりますけれども、封入封緘とかと一緒に織り込んでいただくとか封入していただくとかそういうところもございますので、何か町内業者さんの方に、発注できるものがあれば発注していきたいと思います。以上です。

○片渕栄二郎議長

他に質疑はありませんか。

○中村秀子議員

林地災害復旧費で法面の修復ということで、令和元年の災害時にも崩落した箇所をもう一度起こしたということでこの予算がついていますが、根本なところで擁壁工と緑化工と水路工とあるんですけども水路工が鍵だと思っていましたけど、さっきの説明の中では、石垣上の網目の中にあれを入れてって前回してあったやつですね、前回してあってそれで十分じゃなかったから崩落が起きたと私はそう思うわけですけど、それで同じように水路をそのままにして、擁壁工と緑地化だけならまた再度同じようなことが起きると思われるんですよね。それで工法的にはもっと水を抜くような作業工法が必要じゃないかと思うんですけど、その点についてはいかがでしょうか。

○吉村大樹商工観光課長

議員おっしゃるとおり、令和元年に被災した箇所を復元してまた今回なったということで、担当課としても大変不安になっているところでございますが、前回の工事の部分が保安林ということで指定されている土地でございましたので、基本的には崩れたところを同じくらいまた盛土をして、そして復旧したという形になります。しかしながら、議員おっしゃるとおり同じ工法では再度被災する可能性がございますので、今回基本的にはなるべく盛土を行わない、かつ、この緑化工というのがありますが、この部分については、種子を入れ込んだ緑化シートを施工することでございますが、緑化シートについても基本的には透水性が少ない材料を使って復旧をしたいというふうに考えております。まあ最終的には県の事業に乗るという形になりますので、県の方とですね再度また被災がないという形での工法について、詳細に打ち合わせをしな

が行っていきたいと思っております。ありがとうございます。

○片渕栄二郎議長

他に質疑ありませんか。

(ありませんの声)

これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

(ありませんの声)

「討論なし」と認めます。

これより、議案第43号、「令和3年度白石町一般会計補正予算（第5号）」について採決します。

本案に賛成の方は、起立願います。

(起立確認)

起立全員です。

よって、議案第43号は、原案の通り可決されました。

日程第6

○片渕栄二郎議長

日程第6、議案第44号、「令和3年度白石町総合運動場整備工事請負契約について」議題とします。

質疑ありませんか。

○西山清則議員

以前ですね、工事に対して雨が多く降ったときにその砂がですね、側溝に入るとい
うことで、側溝の前に芝を植えたらということではあったけれども、その工
事もその中に入っているのかお伺い致します。

○谷崎孝則生涯学習課長

はい、お答え致します。

9月議会の予算審議の折に総合運動場整備工事においてグラウンドの周りに側溝が設
置されているけれども、側溝沿いに芝を植えて泥の流出を防ぐことができるのではな
いかというご意見をいただいております。その後、建設課、設計業者、生涯学習課
で協議を行ってまいりまして、その協議の結果、一応最後に設計業者と協議いたしま
したところ芝生を貼った場合、周囲に根が張ってしまうということで、芝生が盛り上
がってくるというふうになってきますとそして雨水の排水を堰き止めてしまうことによ
って、水はけに今度は支障が出てしまうというようなことで協議結果となりました。
そういうことで今回の事業計画につきましては、当初の計画どおり芝生を植えない
形でやらせていただきたいと思いますと思っております。しかしながら議員ご提案のとおり
泥が流れるとなると、流れやすい課題も残りますので、今後のメンテナンスをしてい

く必要がもちろんあると思います。そういう中でいい方法を議員の皆様方にもご意見いただきながら、検討していきたいと思います。以上です。

○吉岡英允議員

この工事についてですけれども、私と同じ集落内のことですが、問題ちゅうかですね、この間回覧板で工事のお知らせの回覧板が回ってきました。そういったところ工事のお知らせにどういうふうな安全対策をするのかとか、また近くの盛土工事となりますので重機が動きますよね、そしたら万葉道路の西側には民家がございます。振動対策、またその盛土工事に際する粉じんですね、土ぼこりがかなり舞うと思います。秋風に乗ってですね。秋は風の強な一けんが。そうしたところ昼間は洗濯物等々がどの民家も干してあーですもんね。そこら辺の対策どうお考えなのかですね、今の時点で考えがまとまってらっしゃったらお聞かせ願いたいと思います。

○谷崎孝則生涯学習課長

はい、お答えします。

吉岡議員の方からも9月議会の折にもご意見、ご提案いただいておりますが、議員のご提案を検討させていただきまして、まずネット改修工事につきましては10月上旬に発注をさせていただいております。まずは、ネット改修工事に伴う立ち入り制限と事故防止のお願いということで、住民の皆さま、町内の全世帯向けに回覧用にチラシを配布させて周知をさせていただいております。本日の議決をいただければこの後、グラウンドの面工事のお知らせとご協力をお願い、事故防止のお願いということでまた周知をさせていただきたいと思っております。チラシの内容の中に粉じん対策とか、振動対策なども織り込みながら、まず振動対策につきましては徐行運転の徹底とまずはそこかなということで、本日この後もし今日議決できたら早速本契約に入りますので、現場渡し中でも業者その辺をしっかりと、協議検討をさせていただきたい。そして粉じん対策ですね、その辺もいつも周囲の皆様方にグラウンドの使用状況によっては、色々と検討もいただいておりますのでしっかりとその辺もご意見を聞いていきたい。粉じん対策については、まだ具体的な回答と内容をお答えできるレベルではございませんので、粉じん対策につきましてはしっかりとまた協議をさせていただきたいと思っております。どちらにいたしましても、先日もですね駐在員、地元区長様方にはご協力、ご説明させていただいております。また住民の皆様方のご意見等いただきながら、周知をしていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

○吉岡英允議員

粉じんについては、本当この盛土工事があーときもかなりの飛散ありました。それでとにかく家もかなり増えてきていますので徹底していただきたいと思います。またですね、振動ですけれども課長がいわれたのはダンプ往来時かだと思います。ただ私が言うとは、それもですけど万葉道路の両側に家がありますけれども、良かったら事前に家屋等調査をしていただいて、後から振動のせいで家の壁にひびの入ったとか言われんごとですね、徹底してやっていただきたいと思います。以上です。

○谷崎孝則生涯学習課長

振動対策、ダンプの徐行だけでなく事前の家屋調査、町道関係のですね、その必要性についても議員ご意見のとおりちょっと内部でも現在検討しておりまして、しっかりと対策とっていきたいと思います。

○片渕栄二郎議長

他に質疑ありませんでしょうか。

(ありませんとの声)

これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

(ありませんとの声)

「討論なし」と認めます。

これより、議案第44号、「令和3年度白石町総合運動場整備工事請負契約について」採決します。

本案に賛成の方は、起立願います。

(起立確認)

起立全員です。

よって、議案第44号は、原案の通り可決されました。

以上で本臨時会に付された案件は、終了しました。

これをもちまして、令和3年第5回白石町議会臨時会を閉会いたします。

11時35分閉会

上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和3年10月18日

白石町議会議長 片 渕 栄二郎

署 名 議 員 前 田 弘次郎

署 名 議 員 溝 口 誠

事 務 局 長 久 原 雅 紀